

令和3年10月12日

会員各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰  
救急医療担当理事 高室 暁

## 医療施設における避難の実効性の確保及び防災対策の実態把握について

神奈川県医師会を通じて、通知がまいりましたのでお知らせいたします。

---

神奈川県医師会  
会長 菊岡正和  
(公印省略)

### 医療施設における避難の実効性の確保及び防災対策の 実態把握について (依頼)

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、標記について、県健康医療局医療危機対策本部室災害医療担当課長より別添のとおり通知がありました。

本件については、令和3年7月30日付け「医療施設における避難の実効性の確保及び防災対策の実態把握について」通知しておりますが、令和3年5月に公布された「特定都市河川浸水被害対策法等の一部を改正する法律」において、「水防法」及び「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」の一部を改正し、一定の要配慮者利用施設の所有者又は管理者が作成した洪水時等における施設利用者の避難確保計画について、当該計画の報告を受けた市町村が当該施設管理者等に対して、必要な助言又は勧告することができる制度が創設され、県では、国（厚生労働省、国土交通省）の要綱にもとづき「水害等を想定した医療施設の防災対策についての実態把握調査」を実施しております。

調査に該当する県内の医療機関は、病院 154 施設、有床診療所 102 施設となっており、県により調査が実施されておりますが、本調査の回答は電子ファイルでの提出であり、本会に依頼のあった 49 施設については E-mail 等の連絡先が県ではわからないこと、また、国の調査期日が過ぎてしまっていることから、本会に対して協力の要請がまいりました。県としては、早急に該当するすべての施設調査を完了させたいとのことです。

記

## 1 本会調査対象施設

会員医療機関 49 施設

## 2 調査内容

- (1) 避難確保計画の作成状況
- (2) 業務継続計画 (BCP) の策定状況
- (3) 給水設備の整備状況
- (4) 非常用自家発電設備の整備状況
- (5) 非常食の備蓄状況
- (6) 非常用通信設備の整備状況
- (7) 在宅人工呼吸・在宅酸素療法患者への対応状況
- (8) 浸水対策の実施状況
- (9) 土砂災害防止設備の整備状況

※調査は、令和3年7月1日時点の状況

## 3 提出期限・提出先

令和3年10月21日 (木) までに

「県健康医療局医療危機対策本部室災害医療グループ」あてに提出。

E-mail : [fukusou.kiki@pref.kanagawa.jp](mailto:fukusou.kiki@pref.kanagawa.jp)

担当者：県健康医療局医療危機対策本部室

災害医療グループ 藤巻・市川

045-210-4634 (直通)

以上

お問い合わせ先

地域医療課 担当：佐々木

横浜市中区富士見町3-1

TEL 045(241)7000 FAX 045(241)1464

E-mail [y-sasaki@kanaga](mailto:y-sasaki@kanaga)